

令和4年 中学部(音楽科)年間指導計画

教科・領域名		音楽	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程A類型-cグループ	
教科観の点別標	知識及び技能	・曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けられるようにする。			
	思考力判断力表現力等	・音楽表現を考えることや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら、音や音楽を味わって聴くことができるようにする。			
	学びに向かう力人間性等	・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 7月	22	【歌唱】 ・のびのびと歌おう ・平和学習に向けて 【器楽】 ・いろいろな楽器に親しもう ・リズムで遊ぼう 【身体表現】 ・身体で表現しよう 【鑑賞】 ・夏の音楽に親しもう ・郷土の音楽に触れよう	(知及技) ・正しい姿勢や発音を意識して、のびのびと歌うことができる。 ・身近な楽器を使い、基本的な扱い方や奏法を覚えて簡単なリズムの模倣をすることができる。 (思判表力) ・教師や友達と声を合わせて歌うことができる。 ・楽器の音色や特徴的なリズムを味わいながら聴くことができる。 (学・人) ・教師や友達と一緒に体を動かし、表現する。 ・夏の音や音楽に触れ、季節を感じて楽しむことができる。	【歌唱】 ・手話ソング、触れあいソング・校歌 『月桃』『いのちのリレー』『時を越え』 【器楽】 ・お返事うた ・模倣リズム 【身体表現】 ・リトミック ボディーパーカッション 『みなみの島のハメハメハ大王』 ダンス『やさいのうた』 【鑑賞】 ・季節の曲 ・沖縄の音楽
二学期	9月 12月	28	【歌唱】 ・声を合わせて歌おう ・交流会にむけて 【器楽】 ・音色を楽しもう ・郷土の音楽に親しもう 【身体表現】 ・リズムを感じて表現しよう 【鑑賞】 ・沖縄、九州、世界の音楽 ・生の演奏に親しもう	(知及技) ・正しい姿勢や発音を意識して、のびのびと歌うことができる。 ・拍や特徴的なリズムを意識し、示範を模倣して身体表現することができる。 (思判表力) ・様々なジャンルの音楽に親しみ、楽器の音色や曲の雰囲気を感じながら聴くことができる。 (学・人) ・楽器や楽器の音色に興味を持ち、友達と一緒に演奏する楽しさを味わうことができる。 ・声楽や楽器演奏等、生の演奏に触れ、楽しんで鑑賞することができる。	【歌唱】 ・手話ソング、 『夢の世界を』 【器楽】 ・虫のこえ ・クリスマス曲 【身体表現】 ・リトミック ボディーパーカッション 『ミッキーマウスマーチ』 【鑑賞】 ・季節の曲 ・音楽鑑賞会
三学期	1月 3月	20	【歌唱】 ・卒業式にむけて 【器楽】 ・音の重なりを楽しもう 【身体表現】 ・表現を楽しもう 【鑑賞】 ・季節の音楽	(知及技) ・音楽に合わせて、簡単なリズムを打つことができる。 (思判表力) ・教師や友達と声を合わせて歌うことができる。 ・曲の雰囲気を感じて、身体全体を自由に動かし表現することができる。 (学・人) ・楽器を使って、友達と一緒に演奏する楽しさを味わうことができる。 ・三線の音色を味わいながら郷土の音楽に親しむことができる。	【歌唱】 ・手話ソング、 ・卒業のうた 【器楽】 ・三線 【身体表現】 ・リトミック ボディーパーカッション 『たのしいね』 【鑑賞】 ・季節の曲
年間授業時数		(70)時間			

令和4年 中学部(音楽科)年間指導計画

教科・領域名		音楽	学年		1年
作成責任者			教育課程・類型		II 課程A類型-aグループ
教科観の点別目標	知識及び技能	・曲名や曲想と音楽の構造などの関わりについて気づくとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。			
	思考力判断力表現力等	・音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。			
	学びに向かう力人間性等	・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 7月	22	【歌唱】 ・のびのび歌おう ・平和学習に向けて 【器楽】 ・合奏しよう 【鑑賞】 ・いろいろな音楽を聴こう 【身体表現】 ・リズムに合わせて表現しよう	(知及技) ・正しい発声方法で歌うことができる。 ・範唱を聴いて歌ったり、友達の歌声や伴奏を聞きながら合わせて歌うことができる。 ・簡単な楽譜を見ながら打楽器や、旋律楽器を演奏することができる。 (思判表力) ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づきながら鑑賞することができる。 (学・人) ・歌詞に込められた意味を知り、平和への想いをもって歌うことができる。	・歌唱・手話ソング 『校歌』『友達になるために』『春の風』他 ・平和の歌『月桃』 ・合奏 『きらきら星』 『かえるの合奏』 ・鑑賞 『子犬のワルツ』 『ゴリウオークのケーキウオーク』他 ・身体表現 リトミック 他
			【歌唱】 ・のびのびと歌おう 【器楽】 ・色々な楽器で合奏しよう 【鑑賞】 ・ミュージカル音楽に親しもう 【身体表現】 ・身体で表現しよう	(知及技) ・伴奏を聴きながら、友達と気持ちを合わせて歌うことができる。 ・郷土の音楽や楽器についての基礎的な知識や奏法を身に付けることができる。 ・曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気付くことができる。 (思判表力) ・曲想を感じ取り、曲の雰囲気合った歌い方を考えたり、模唱することができる。 ・様々なジャンルの音楽を聴き、曲や演奏のよさを見い出して聴くことができる。 (学・人) ・自分たちの演奏について評価し合ったり、発表する力を身に付けることができる。	・季節の歌 『まっかな秋』 『夕やけ小やけ』 ・合唱 『友達になるために』 『手のひらを太陽に』他 ・合奏 『茶色の小びん』 『ラデツキー行進曲』他 ・鑑賞 ミュージカル音楽『サウンドオブミュージック』他 ・身体表現 ダンス 他
三学期	1月 ～ 3月	20	【歌唱】 ・卒業式に向けて 【器楽】 ・色々な楽器で演奏してみよう 【鑑賞】 ・オーケストラに親しもう 【身体表現】 ・指揮に挑戦しよう	(知及技) ・楽譜を見ながら、正しい奏法で周りの音に合わせて演奏することができる。 ・オーケストラの特徴や使われている楽器について知る。 (思判表力) ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づきながら鑑賞することができる。 (学・人) ・歌詞に込められた意味を知り、卒業生への想いをもって歌うことができる。 ・友達と演奏について相談し合い、よりよく表現するにはどうするかを話し合うことができる。	・卒業式の歌 『ありがとうさようなら』 ・ふゆの歌 『きたかぜこぞうのかたろう』『どこかで春が』他 ・合奏 『威風堂々』 『ハンガリー舞曲』他 ・鑑賞 『ボレロ』他 ・身体表現 『アイネクライネナハトムジーク』
			年間授業時数 (70) 時間		

・音色や楽器の響きに気を遣い、雰囲気を感じて演奏するこ

とができる。【思・判・表】

令和4年 中学部(音楽科)年間指導計画

教科・領域名		音楽	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	II 課程A類型-6グループ	
教科観の点別標	知識及び技能	・曲名や曲想と音楽の構造などの関わりについて気づくとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。			
	思考力判断力表現力等	・音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。			
	学びに向かう力人間性等	・進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 7月	22	【歌唱】 ・のびのび歌おう ・平和学習に向けて	(知及技) ・正しい発声方法で歌うことができる。 ・範唱を聴いて歌ったり、友達の歌声や伴奏を聞きながら合わせて歌うことができる。 ・簡単な楽譜を見ながら打楽器や、旋律楽器を演奏することができる。	・歌唱・手話ソング 『校歌』『友達になるために』『春の風』他 ・平和の歌『月桃』
			【器楽】 ・合奏しよう	(思判表力) ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づきながら鑑賞することができる。	・合奏 『きらきら星』 『かえるの合奏』
			【鑑賞】 ・いろいろな音楽を聴こう	(学・人) ・歌詞に込められた意味を知り、平和への思いをもって歌うことができる。	・鑑賞 『子犬のワルツ』 『ゴリウオークのケーキウオーク』他
			【身体表現】 ・リズムに合わせて表現しよう		・身体表現 リトミック 他
二学期	9月 12月	28	【歌唱】 ・のびのびと歌おう	(知及技) ・伴奏を聴きながら、友達と気持ちを合わせて歌うことができる。 ・郷土の音楽や楽器についての基礎的な知識や奏法を身に付けることができる。 ・曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気付くことができる。	・季節の歌 『まっかな秋』 『夕やけ小やけ』 ・合唱 『友達になるために』 『手のひらを太陽に』他
			【器楽】 ・色々な楽器で合奏しよう	(思判表力) ・曲想を感じ取り、曲の雰囲気合った歌い方を考えたり、模唱することができる。 ・様々なジャンルの音楽を聴き、曲や演奏のよさを見い出して聴くことができる。	・合奏 『茶色の小びん』 『ラデツキー行進曲』他
			【鑑賞】 ・ミュージカル音楽に親しもう	(学・人) ・自分たちの演奏について評価し合ったり、発表する力を身に付けることができる。	・鑑賞 ミュージカル音楽『サウンドオブミュージック』 他
			【身体表現】 ・身体で表現しよう		・身体表現 ダンス 他
三学期	1月 3月	20	【歌唱】 ・卒業式に向けて	(知及技) ・楽譜を見ながら、正しい奏法で周りの音に合わせて演奏することができる。 ・オーケストラの特徴や使われている楽器について知る。	・卒業式の歌 『ありがとうさようなら』 ・ふゆの歌 『きたかぜこぞうのかたろう』『どこかで春が』他
			【器楽】 ・色々な楽器で演奏してみよう	(思判表力) ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づきながら鑑賞することができる。	・合奏 『威風堂々』 『ハンガリー舞曲』他
			【鑑賞】 ・オーケストラに親しもう	(学・人) ・歌詞に込められた意味を知り、卒業生への思いをもって歌うことができる。 ・友達と演奏について相談し合い、よりよく表現するにはどうするかを話し合うことができる。	・鑑賞 『ボレロ』他
			【身体表現】 ・指揮に挑戦しよう		・身体表現 『アイネクライネナハトムジーク』
年間授業時数		(70)時間			

・音色や楽器の響きに気を遣い、雰囲気を感じて演奏するこ

とができる。【思・判・表】